



市政に対する一般質問

令和2年6月10日作成

(発言順序は抽せんによる)

発 言 日	発言 順序	発 言 者	質問の要旨 掲載ページ
6 月 1 7 日 (水)	1	湯 谷 百合子	1
	2	秦 邦 雄	2
	3	福 田 聖 次	3～4
	4	山 田 慎太郎	4
	5	森 伊久磨	4
6 月 1 8 日 (木)	6	関 根 香 織	5
	7	近 藤 純 枝	5
	8	鈴 木 貴美子	5
	9	榎 本 菜 保	6
	10	北 角 嘉 幸	6
6 月 1 9 日 (金)	11	栗 原 勇	7
	12	高 橋 健一郎	7
	13	山 田 孝 夫	8

6月 17日 (水)

発言順序 1番 ~ 5番 (発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1	湯 谷 百合子 (初心の会)	1 「埼玉一安心・安全のまち」の新型コロナウイルス感染 予防対策について (1) 今日までの対策における「埼玉一安心・安全のまち」 を実現するための施策は。 (2) 今後の第2波、第3波の感染拡大に備えて「埼玉一安 心・安全のまち」の感染予防施策並びに医療確保は。 (ア) PCR検査機関は、6月3日県が南埼玉郡市医師会に 発熱外来センターを設置したことで、今後は必要な人 が安心して検査が受けられるという認識で良いか。 (イ) 新型コロナウイルス感染後における医療機関は確保 できているか。 (3) 小中学校におけるソーシャルディスタンスの確保はど のように行われているか。	市長 教育長 担当部長
		2 「教育するなら蓮田市へ」のGIGAスクール構想の取り組 みについて (1) 新型コロナウイルスによる休校中のオンライン授業の 実施状況は。 (2) 学校におけるICT環境の整備状況は。 (3) 児童生徒の自宅の「ICT環境」の実態把握は。 (4) ICT教育、オンライン授業実施に向けたタイムスケ ジュールは。 (ア) ハード面 (イ) ソフト面 (ウ) 人材確保、GIGAスクールサポーターの導入 (5) 整備に係る総予算と予算確保のスケジュールは。	市長 教育長 担当部長

6月 17日 (水)

発言順序 1番 ~ 5番 (発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2	秦 邦 雄 (市民クラブ)	<p>1 広報はすだ等の全戸配布について</p> <p>(1) 広報はすだ等の配布について</p> <p>(ア) 配布している印刷物の種類</p> <p>(イ) 各印刷物の全戸配布の必要性</p> <p>(2) 広報はすだの配布の現状について</p> <p>(3) 全戸配布に向けて</p> <p>(ア) 自治会経由での全戸配布の可能性と方策</p> <p>(イ) 自治員制度廃止の影響</p> <p>(ウ) 自治会の負担軽減</p> <p>(エ) 他市の状況</p> <p>(4) 広報はすだ等の全戸配布の実施について</p> <p>(ア) 全戸ポストイングに要する費用</p> <p>(イ) 全戸配布の必要性と効果についての認識</p> <p>(ウ) 全戸配布の実施</p>	市長 担当部長
		<p>2 新型コロナウイルス感染症関連の対策について</p> <p>(1) 「特別定額給付金」について</p> <p>(2) 「地方創生臨時交付金」について</p> <p>(3) 外出自粛後の高齢者の健康保持について</p>	市長 担当部長
		<p>3 職員の不祥事について</p> <p>(1) 不祥事の概要について</p> <p>(2) 県に提出された文書について</p> <p>(3) 平成29年の職員不正事件以後の取り組みについて</p> <p>(4) 再発防止等について</p> <p>(ア) 今回の不祥事が生じた背景・要因</p> <p>(イ) 再発防止策</p> <p>(ウ) 職場環境の改善</p> <p>(エ) 人事評価制度</p> <p>(オ) 管理職の任命基準</p> <p>(カ) 責任の所在と対応</p>	市長 担当部長

6月 17日 (水)

発言順序 1番 ~ 5番 (発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3	福 田 聖 次 (初心の会)	1 市政の基本目的について (1) 市民の生命財産の安全確保は地方行政の最も重要な責務の一つとの認識でよいか。	市長
		2 黒浜中学校校舎長寿命化工事入札について (1) 入札参加資格要件の設定理由は非公開との答弁があったが、公開すると何が問題で誰に不利益か。 (2) 入札参加資格要件の設定において談合がしにくいと思われるさいたま市を入れない理由は「市内業者の育成に配慮するとともに工事施工能力や工事成績を総合的に勘案し決定した」との答弁であった事について (ア) 「育成に配慮」とはいかなる意味か。 (イ) 「施工能力や工事成績を総合的に勘案」とは、市内業者に能力無ければ仕事を任せられないからさいたま市の業者にも入札参加できるような範囲を広げ、能力があれば、市内業者を中心に入札をかけるという意味か。	市長 副市長 担当部長
		3 令和2年6月4日実施 令和2年度蓮田市立蓮田北小学校体育館照明改修工事入札について (1) 予定価格と落札価格が完全一致している事について (ア) 超能力者でもない限り完全一致は通常有り得ず談合を疑われると思うが見解は。 (イ) 予定価格漏えいを疑わないのは何故か。	市長 副市長 担当部長
		4 第63号議案で訴訟予定の平成25年5月20日実施蓮田市消防救急デジタル無線設備整備工事入札談合について (1) 予定価格と落札価格について (ア) 予定価格219,477,000円の端数を丸めた219,000,000円が落札価格とはあまりにも不自然、何故談合で予定価格が漏れていたとは考えなかったのか。 (イ) このような談合の再発防止策を何か考え実施したのか。 (ウ) 実施したのならその効果の事後評価は。	市長 副市長 消防長
		5 令和2年5月22日実施高機能消防指令センター・デジタル無線部分更新工事入札について (1) 予定価格と落札価格について (ア) 予定価格37,272,000円に対しその98%の36,540,000円が落札価格とは、あまりにも不自然。しかも落札した三峰無線株式会社は上記談合即ち第63号議案で損害賠償請求で裁判を起こす相手であり、その会社が予定価格の満額に近い金額での落札であるから、またもや談合があったと考えるのが普通と思われるがどうか。 (イ) 予定価格が漏れているとは考えないのか。 (ウ) 何故入札参加制限を考えなかったのか、談合の実績があるので官製談合と思われるでも仕方ないのではないか、違うのであればそう主張できる根拠を示されたい。	市長 副市長 消防長

～ 続 く ～

6月 17日 (水)

発言順序 1番 ~ 5番 (発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	<p>～ 続 き ～ 福 田 聖 次 (初心の会)</p>	<p>6 埼玉県補助金の不正受給について (1) 本件を市長が知らなかったことは無理からぬことと思われるが、市長が知っているべき案件とは金額ではいくら以上の案件か。 (2) 再発防止策について新聞発表内容が全てか。 (3) 当該補助金不正受給の発生原因の分析は。 (4) 再発防止が可能と考える根拠は。</p> <p>7 危機管理について (1) 新型コロナウイルス感染防止対策について (ア) 3密回避が叫ばれている中4/9に全員協議会の招集を議長に依頼した理由は。 (2) 補助金不正受給再発防止策を新聞発表されたがその他のリスクアセスメントは。 (3) 消防救急デジタル無線設備整備工事談合で予定価格の端数処理価格が落札価格となっていたにも関わらず談合を摘発できず、4年も後に外部の公正取引委員会からの指摘で談合が発覚し、その後も談合で職員が摘発され、さらに未だに入札参加資格要件の設定理由が非公開という不透明な入札が続いているのは何故か。 (4) 予定価格と落札価格が完全一致しても談合を疑わないとすれば、談合があったと疑う定量的基準はあるのか、あれば具体的に提示されたい。</p>	<p>市長 副市長 担当部長</p> <p>市長 副市長 消防長 担当部長</p>
4	山 田 慎太郎 (はすだ政和会)	<p>1 新型コロナウイルス感染症に対する対策 (1) 蓮田市内小規模事業者への支援金に関して (ア) 近隣市町村 (県内) の状況 (イ) 課題について (ウ) 委託業務について (エ) 今後の取り組みについて</p> <p>2 公共Wi-Fi設置に関して (1) 庁舎を含めた市内公共施設への設置に関して (ア) 現状について (イ) 庁舎への設置について (ウ) 災害時の運用方法について (エ) 今後の取り組みについて</p>	<p>市長 担当部長</p> <p>市長 担当部長</p>
5	森 伊久磨 (蓮田志士の会)	<p>1 新型コロナウイルス感染症対策に関する支援事業について (1) 各種支援事業のうち市独自の支援事業について (ア) 内容と予算規模および財源 (イ) 決定の経緯と時期 (ウ) 支援規模の根拠と現在の対応状況 (2) 地方創生臨時交付金について (ア) 予定交付額と使途 (イ) 交付金事業の時期</p> <p>2 元市職員の埼玉県補助金の不正受給について (1) 不正受給の概要と経緯について (2) 元職員へのヒアリング内容と結果について (3) 元職員への今後の対応と市の管理体制について</p>	<p>市長 教育長 担当部長</p> <p>市長 副市長 担当部長</p>

6月 18日 (木)

発言順序 6番 ~ 10番 (発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
6	関 根 香 織 (はすだ政和会)	1 新型コロナウイルス感染症等に留意した市の対応 (1) 防災対応の強化 (ア) 避難場所の確保 (イ) 在宅避難者への支援 (ウ) 車中避難者への支援 (エ) I P無線の配備 (2) 子ども達への支援 (ア) オンライン学習 (イ) 学校行事の実施 (ウ) 小中学校のトイレ整備 (3) 保護者の方への支援 (ア) 公立保育園の連絡手段の導入 (イ) こども医療費助成拡充	市長 教育長 担当部長
7	近 藤 純 枝 (はすだ政和会)	1 西新宿・西城地区の水害対策について (1) 内水氾濫について (ア) 現在の状況 (イ) 道路冠水を防ぐ対策はどのようなものか。 (ウ) 側溝清掃の経緯 (エ) 自治会と行政の協働 (2) 外水氾濫について (ア) 西新宿地区排水機場水門を10mまでのかさ上げは出来ないか。 (3) 地域と行政の連携について (ア) 地域自治防災について (イ) 水害時避難所の対応は。 (ウ) 地域住民、自治会、行政との関わりは。	市長 担当部長
8	鈴 木 貴美子 (無会派)	1 コロナ禍における高齢者支援について (1) 現状 (2) 課題 (3) 民生委員の対応 (4) 今後の取り組み (5) 地方創生臨時交付金を活用した生活支援事業の取り組みは。 2 子宮頸がん予防ワクチンについて (1) 接種者数の推移 (2) 対象者への周知 (3) 今後の取り組み 3 SDGs(誰一人取り残さない、持続可能なまちづくり)の推進について (1) SDGsの認識 (2) 市が担う役割 (3) 推進に向けた課題 (4) 早期推進に向けた市の取り組み	市長 担当部長 市長 担当部長 市長 副市長 担当部長

6月18日(木)

発言順序 6番～10番(発言順序は抽せんによる)

発言順序	発言者 (所属会派)	質問項目と要旨	答弁を 求める者
9	榎本 菜保 (日本共産党)	1 子どもの学びの保障のためのオンライン学習推進を (1) オンライン学習について (ア) 現状と課題 (イ) 市の財政負担 (ウ) 環境整備計画 (2) 教師の負担増について (ア) 研修体制 (イ) プログラミング教育との兼ね合い (3) 今後のオンライン学習の活用について	市長 教育長 担当部長
		2 誰一人取り残さない公共交通を (1) 現状について (ア) 各運輸事業者との交流状況 (イ) 庁内関連部門との連携状況 (2) 丸建自動車(株)の民事再生手続申立にかかる市の対応について (3) 今後の取り組み	市長 担当部長
10	北 角 嘉 幸 (新栄会)	1 蓮田駅西口第一種市街地再開発事業について (1) 事業と事業提案書について (ア) 審査の経緯と妥当性 (イ) 現状と今後の見込み (ウ) 公平性 (2) 事業と権利変換計画について (ア) 旧計画と現計画の相違点及びそこに至る経緯 (3) 西口ビルの資産価値 (ア) 蓮田市分 (イ) 保留床分 (4) 完成後の西口ビル・駐車場管理について (ア) 市の負担 (イ) 権利者の関与	市長 副市長 担当部長
		2 上下水道事業について (1) 上水道のコストパフォーマンスについて (2) 下水道の新規整備について	市長 副市長 担当部長
		3 道路整備について (1) 都市計画道路及び北部道路の現状と今後の展望 (2) 生活道路の維持・管理について	市長 副市長 担当部長
		4 新型コロナウイルス対策について (1) サーモカメラ・パルスオキシメーターの活用について (2) マスク寄付箱の設置について (3) 学校について (ア) 授業の現状と今後の展望 (イ) 消毒・感染防止について (4) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について (5) 市内事業者支援について (6) 専決処分について	市長 副市長 教育長 担当部長

6月19日(金)

発言順序 11番 ~ 13番 (発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
11	栗 原 勇 (日本共産党)	<p>1 新型コロナウイルス感染防止・生活支援について</p> <p>(1) 定額給付金を全ての人に行きわたるように</p> <p>(ア) 申請書の受付数(オンライン申請含む)</p> <p>(イ) 郵送したが届かず、戻ってきた数</p> <p>(ウ) 申請が困難な方への支援や、郵送したが戻ってきた方への対応</p> <p>(エ) DV被害者や何らかの理由で避難している場合の対応</p> <p>(オ) 定額給付金担当職員体制</p> <p>(2) 発熱外来・PCR検査などの医療体制</p> <p>(ア) PCR検査を受けられる流れは。</p> <p>(イ) 判定後の対応</p> <p>・陽性の場合 軽症者、無症状の人は。 中等症、重症の人は。</p> <p>・陰性の場合</p> <p>(3) 介護事業所・障害者福祉施設支援</p> <p>(ア) 支援金</p> <p>(イ) 資機材・消耗品</p>	市長 担当部長
		<p>2 埼玉県補助金の不正受給について</p> <p>(1) 経緯</p> <p>(2) 原因と対策</p> <p>(3) 憲法・地方自治法に則った研修</p>	市長 担当部長
12	高 橋 健一郎 (公明党)	<p>1 新型コロナウイルス感染拡大による小中学校の教育環境について</p> <p>(1) 学習の遅れの取り戻し策は。</p> <p>(2) 退職教員等による学習支援は。</p> <p>(3) 1人1台のPCの配置時期は。</p>	市長 教育長 担当部長
		<p>2 新型コロナウイルス感染症に伴う支援策について</p> <p>(1) 個人・世帯向けの支援策は。</p> <p>(ア) 給付策</p> <p>(イ) 貸付策</p> <p>(ウ) 猶予策</p> <p>(2) 事業者向けの支援策は。</p> <p>(ア) 給付策</p> <p>(イ) 貸付策</p> <p>(ウ) 猶予策</p>	市長 担当部長

6月 19日 (金)

発言順序 11番 ~ 13番 (発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
13	山 田 孝 夫 (公明党)	1 新型コロナウイルス感染症対策下での災害の備えについて (1) 現状と喫緊の課題は。 (2) 指定避難所以外の避難所の選定と確保は。 (3) 防災計画、避難所運営マニュアル、職員初動マニュアルの改訂は。 (4) 防災備蓄品の見直しは。 (5) 防災倉庫の総点検は。	市長 担当部長
		2 新生児聴覚スクリーニング検査について (1) 現状と課題は。 (2) 市内の検査可能な医療機関は。 (3) 直近3年の出生数と初回検査実施率は。 (4) 検査費用の公費負担についての考えは。 (5) 県の「新生児聴覚スクリーニング検査」助成の意向調査への回答は。	担当部長
		3 障がい者の健康づくりについて (1) 健康づくりへの支援は。 (2) パルシーの利用料の減免は。 (3) 同伴者のパルシー利用料の減免は。 (4) 県内の市町の状況は。	教育長 担当部長